

NEW

身近な困りごとから新たなビジネスを！

新市場チャレンジ補助金

誰かの困りごとは新たなビジネスとなり、社会の困りごとはより大きな市場となる可能性があります。

このような市場に挑戦する、
あなたのビジネスを応援します！



こんな方へ！

- ・ 業界の人手不足を解消できる新しいサービスを思いついた方！
- ・ 物価高に負けない付加価値の高いビジネスに挑戦したい方！
- ・ 自社の技術を活用し全く別の業界の課題解決に挑戦したい方！

対 象 事 例 案

物価高騰 × 流通最適化

- ・ 仕入れと配送を企業間でシェアできるプラットフォームを作り流通コスト・CO2を削減



高齢者 × DX

- ・ これまでの買い物代行サービスに加えて、スマホやタブレットの操作指導をセットで行い、双方の利便性を向上



環境問題 × 新事業展開

- ・ 古着（中古）販売から、古着をリメイクして付加価値を付けて仕立て直し専門店への転換



上限

100万円

補助率
2/3以内

採択

5社程度

事前相談期間：令和8年3月16日（月）～4月30日（木）

申請書類提出：令和8年4月1日（水）～5月22日（金）

※「食の商品開発補助金」に該当する事業は対象外です

※申請前に必ず事前相談を行う必要があります

本補助金の詳細や、申請方法等は裏面及び募集要項を必ずご確認ください。

募集要項ダウンロード <https://niigata-ipc.or.jp/subsidies/>

《お問い合わせ》

公益財団法人 新潟市産業振興財団 ビジネス支援センター

〒951-8061

新潟市中央区西堀通 6-866 NEXT21 12階

TEL 025-226-0550

info@niigata-ipc.or.jp

《 補助金の内容 》

こんなことに使えます！

- ・ 新製品・新サービスを開発するためにかかる費用
- ・ 新サービスを広報するためにかかる費用
(ネット広告、チラシの作成など)
- ・ 新製品のテストマーケティングのためにかかる展示会出展費用
- ・ 新開発した製品の知的財産権の取得にかかる費用
- ・ 新サービスに必要な備品の取得にかかる費用 など

補助対象者

新潟市内に本社又は事業所を有する中小企業者

※審査会等において事業アイデアの紹介や事業の課題についての発信、採択事業の情報企業名、事業テーマ、補助金額等の公表を行っていただきます

申請からの流れ



事前相談

1

事前相談

補助金交付申請前において、指定の期限内に事前相談を行い、補助対象事業として適切か、申請内容等に不備がないか確認を行います。事前相談を受けないまま補助金申請を行うことはできません。



補助金申請

2

補助金申請

指定の様式にて事業計画を作成し、収支内訳書、各種提出書類と共に申請書を提出します。補助金対象となるためには、プレゼンテーション審査会に参加してプレゼンテーションを実施することが必要があります。



プレゼンテーション
審査会

3

審査会

事業の内容について、プレゼンテーションを行い、内容を審査します。後日、書面にて審査結果を通知します。



実績報告

4

実績報告会

事業の実施期間満了後、実績報告を提出します。実績報告の内容について実績報告会を行い、事業の内容、かかった経費について審査を行います。審査の結果により、補助金の交付可否、交付額が決定します。

該当するかわからないご不明な場合は、お気軽にご相談ください
※補助金の申請には事前相談の実施が必須となります

〈お問い合わせ〉

公益財団法人 新潟市産業振興財団 ビジネス支援センター

TEL 025-226-0550 info@niigata-ipc.or.jp

事前相談
受付フォーム

